

ピースフェスティバル を知っていますか?

鶴瀬公民館では毎年7月～8月にピースフェスティバルを開催しています。1987年に始まり、2004年には市民文化会館キラリ☆ふじみに会場を移しましたが、2021年から再び鶴瀬公民館に戻っています。今年で37回目になる全市事業ですが、鶴瀬地区の方々には馴染みが薄いかもかもしれません。この機会に“平和を尊ぶ”市民手作りのイベントに足を運んでみませんか?

ピースフェスティバル2023の内容*

日時/7月29日(土)・30日(日) 10:00~16:00

テーマ/手をつなごう 核兵器も戦争もない世界へ

入場料/無料 主催/ピースフェスティバル実行委員会・市・市教育委員会



舞台

会場：ホール

【7/29(土)】

9:45開場

10:00~ オープニング

つるせ台小学校合唱部

10:10~ 平和祈念のつどい*手話通訳あり

10:40~ ピースゲストによる特別講演

テーマ：外交で戦争を回避せよ

講師：巖谷 陽次郎氏(新外交イニシアティブ事務局長) *手話通訳あり

…12:00~13:30休憩 13:30開場…

14:00~ ピースステージ①

コーラス歌音

キラリ☆かけき団[歌]

ひまわりキッズ[ダンス]



【7/30(日)】

13:30開場

14:00~ ピースステージ②

富士見マジッククラブ

スクエア[ダンス]

鶴瀬西交流センター紙芝居ボランティア

Crescent[ダンス]



模擬店

会場：中庭など

- うどん ■手芸品、クッキー
- パン、ペットボトル飲料、リサイクル衣料・雑貨

展示

会場：第1~3集会室、ホールロビー

◆企画展示「手をつなごう 核兵器も戦争もない世界へ~ウクライナに心を寄せて~」

◆広島の高中生と被爆者との共同制作による「原爆の絵」(複製)

◆市民平和作品展(絵画、写真、彫刻、文芸作品、放課後児童クラブの作品など)

◆小学6年生によるピースカード

◆富士見市に落とされた爆弾の破片(難波田城資料館所蔵、右写真)



ふれあい広場

会場：いきいき活動室 ※時間はお問い合わせください

- 紙芝居
- 折り紙 協力/折り紙の会
- ピースワードさがし
- 戦争体験を聞く会

「戦争中の鶴瀬村~食べ物、爆撃、高射砲陣地~」

お話：荒野 俊夫さん(市内在住)



☆ピースフェスティバルの目的☆

1987年に富士見市が行った「富士見市非核平和都市宣言」の理念を多くの市民に広めるとともに、平和について考える機会を提供します。

学童集団疎開と朝鮮からの引き揚げ

《昨年の「戦争体験を聞く会」の要旨》

野村 東央留さん(87歳、市内在住)

昭和19年(1944年)夏、東京は連日連夜、空襲警報のサイレンが鳴り響き、そのたびに庭の防空壕に避難しました。当時、私は国民学校3年生で、家族は父38歳(朝鮮の製鉄会社に赴任中)、母30歳、弟6歳、妹4歳の五人家族でした。私は、この年の学童集団疎開の第一弾として、家族と別れて群馬県高崎郊外の寺に向かいました。初めは遠足気分でしたが、寺での集団生活は最年少の私にとって地獄のようでした。戦争ごっこをすれば上級生にいじめられました。食事も粗末でいつもお腹を空かせていました。唯一の楽しみは、農家のイモ掘りの手伝いでクズイモをもらうことでした。そして、家族の面会を心待ちにしていました。

その年の暮れ、父が空襲のない朝鮮の方が安全だと家族を迎えに来てくれました。昭和20年8月15日、終戦の日には現在の北朝鮮にいました。地元の人たちの協力で、京城(現在の韓国首都ソウル)行きの最終列車に乗ることができました。父は仕事の関係で残りました。10月には父以外の家族で日本へ向かう貨物船に乗りました。

船内は引き揚げ者でぎゅうぎゅう詰めでした。母は妊娠中の身で私たちを守ってくれました。あのように恐ろしい体験が再び起きないように祈るばかりです。



体験を話す野村さん

ピースフェスティバル2023の取り組みは他にもあります

※詳しくは広報富士見や市ホームページご覧いただくか鶴瀬公民館へお問い合わせください。



◆小学6年生によるピースカード展示/最寄りの公共機関(8/4~8/31)



◆平和の鐘を鳴らそう/富士見市役所正面ロータリー(8/15)



◆市民平和作品展/中央図書館展示ホール(8/15~8/20)

広島から譲り受けた「青桐」

鶴瀬公民館の一角、氷川神社に行く道に面して青桐の大きな木が立っている。昭和8年(1933年)、広島通信局の中庭に4本の青桐が植えられたが、昭和20年8月6日に投下された原爆に曝され1本は焼失。翌年芽吹き、疲弊した人々に生きる勇気を与えた。現在は平和記念公園に移植されている。広島市では平和活動の一貫として、被爆青桐から取れる種や苗木を全国に配布し、各地で植えられている。その1本が平成9年(1997年)7月に植えられ公民館角ですくすくと育っている。さらにもう1本が富士見市役所の正面にある。



鶴瀬公民館の青桐



青桐は桐ではない。亜熱帯を原産とするアオイ科の落葉樹。葉が桐に似て若木の樹皮が緑色(樹齢を重ねると灰色になる)なので青桐。5、6月に咲く花は黄色の小花で円錐状に下垂。(丸山編集委員)

公民館だよりを読んでのご感想やご意見をお寄せください。電話・FAX・窓口で受け付けています。